

平成18年3月31日

記者発表資料

災害に強いまちづくりに向け、国土交通省、宮崎県、延岡市が連携

「みずからまもる」プロジェクトを推進

～ 昨年の甚大な台風災害に対する取り組みが本格化～

五ヶ瀬川水系は平成17年台風14号により甚大な災害を受けたことから、平成17年11月18日に河川激甚災害対策特別緊急事業に採択

国土交通省・宮崎県・延岡市により「みずからまもる」プロジェクトチームを設立し、「災害に強いまちづくり」を強力に推進

河川整備と併せて「自助・共助・公助」による個人・地域防災力の向上を推進

進捗状況・効果を随時公表しながら住民の目に見える事業を実施

「みずからまもる」とは？

ハード的な治水事業により「水からまもる」とことと、住民自らが災害時はもちろん日頃から防災に対して準備を進め、住民が「自らまもる」とことより災害被害を最小限に抑えることを意味しております。

本プロジェクトに関する御意見・質問等がございましたら、下記問い合わせ先まで御連絡下さい。

問い合わせ先

国土交通省	延岡河川国道事務所	調査第一課長	鶴崎 秀樹
		TEL 0982-31-1155 (代)	FAX 0982-33-6907
宮崎県	延岡土木事務所	河川砂防課長	白賀 宏之
		TEL 0982-21-6225	FAX 0982-21-8032
延岡市	都市建設部	土木課長	佐藤 勇介
		TEL 0982-22-7021	FAX 0982-23-1264

設立趣旨

延岡市内の五ヶ瀬川については、平成 17 年 9 月に発生した台風 14 号により甚大な災害を受けたことから、五ヶ瀬川水系は平成 17 年 11 月 18 日に河川激甚災害対策特別緊急事業の採択を受け現在鋭意事業を進めています。

一方、近年の異常な気象状況を考えると今回のような甚大な災害と同等の規模もしくはそれ以上の災害が、いつ再び発生してもおかしくない状況にあります。

このような状況に鑑み、河川事業のみでは、十分な安全性を確保することは非常に厳しいものと考えざるを得ません。

そのため、国土交通省、宮崎県、延岡市では、ソフト対策を含めた「災害に強いまちづくり」を強力に推進するため、各機関が連携のもと、「みずからまもる」プロジェクトを実施することとなりました。

本プロジェクトは、それぞれの河川事業箇所の効果やその施工時期を住民のみなさんに明確にしたうえで、計画的に着実に被害軽減を図るとともに、併せて自助・共助・公助といったソフト対策の促進に取り組みます。

本プロジェクトの名称にも使用しています「みずからまもる」という意味はハード的な治水事業により「水からまもる」とことと、住民自らが災害時はもちろんだ頃から防災に対して準備を進め、住民が「自らまもる」とことより災害被害を最小限に抑えることを意味しております。

このため、本プロジェクトの推進にあたっては、今回設立される「みずからまもる」プロジェクトチームを中心に地域住民のみなさんと連携し、より効率的・効果的に災害に強いまちづくりを進めます。

記者発表

日 時

平成 18 年 3 月 31 日（金） 10：15～10：45

会 場

延岡市役所 2 階 記者室

発表形式

28 日 記者発表資料の事前配布

31 日 10:15～10:25 事務局より「みずからまもる」プロジェクトの概要説明及び質疑応答

（延岡河川国道事務所長・延岡土木事務所長・延岡市長の入室）

10:25～10:45 「みずからまもる」プロジェクトチームの記者発表

（1）趣旨説明 （延岡河川国道事務所長）

（2）ソフト対策について （延岡市長）

（3）河川事業について （延岡土木事務所長）

最後に一致協力してこのプロジェクトチームを通じて災害に強い地域づくりを進めていく決意を PR します。（3 者握手のもと写真撮影）

質問等がございましたら、記者発表終了後に事務局にて個別に対応致します。